





前回のあらすじ

元々

真面目な青年だった『秋月 ヒロト』は、少女を交通事故から守って天に召され、なんやかんやあって異世界に転生!!

転生はコチラ♡

ヒロトは、夫の近くで人妻と不倫セックスをすると人妻の使える魔法やスキルを習得できる『不倫勇者』となり

魔王から世界を救うために道中出会ったフティ王国の第二王女『ルベル・レオノーラ』と王都へ向かっていた!!

そして現在、とある宿屋――。

ヒロトさん……♡

ちゅっ……♡
ちゅっ……♡

ヒロトさん……♡

ダメですよ
ルベルさん

そろそろ
支度しないと……

でも……

ヒロトさんの
こころ

す……
す……

すっごくおつきく
なってますよ……? ♡

あんなに
たくさんシたのに

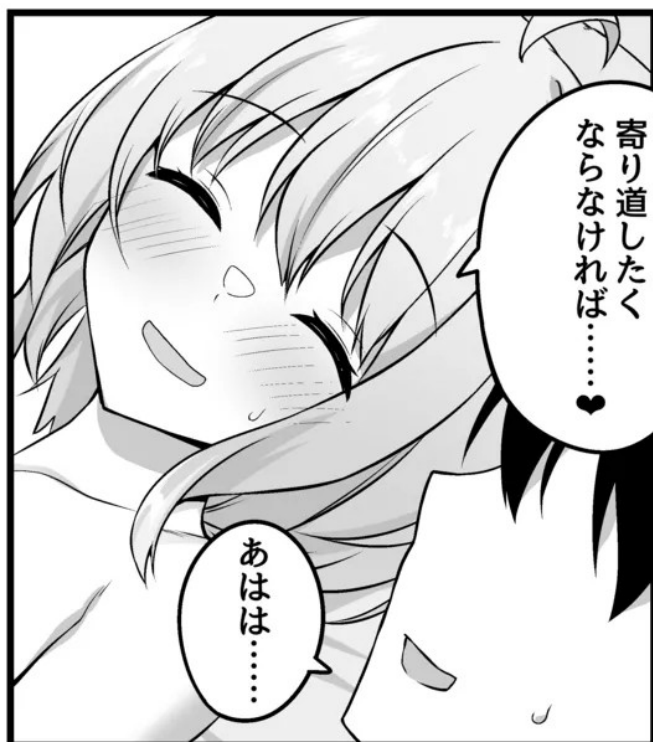
ほんとヒロトさんの
おちんちんは元気ですね ♡

うっ……
し











うわああああ!!
すごい!!
これが王都!!

でかいし、
人もたくさんだ!!

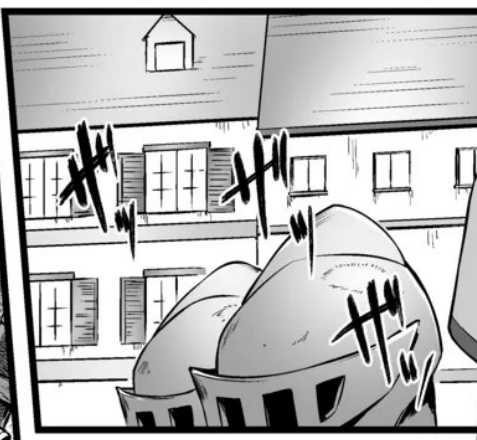


つて……あの……
ルベルさん……
どうしたの……?

い、いえ……
その……
一応私
有名人なので……
その……



ん?
あ、あれ……?
もしかして
囲まれてる……?



ヒロトさんっ!!

そういえば
ルベルさん王都から
夜逃げしたんだったね……

お迎えにあがりました
勇者様……

私はフティ王国
騎士団長の
シエルです

う、うわあ……
なんて綺麗な人
なんだ……

お、お姉ちゃん!?
ど、どうして!?

あなた達が王都の近くまで
来ていると一報があったので
迎えに来ただけです

聞いていたよりも
随分と遅い
到着でしたが……

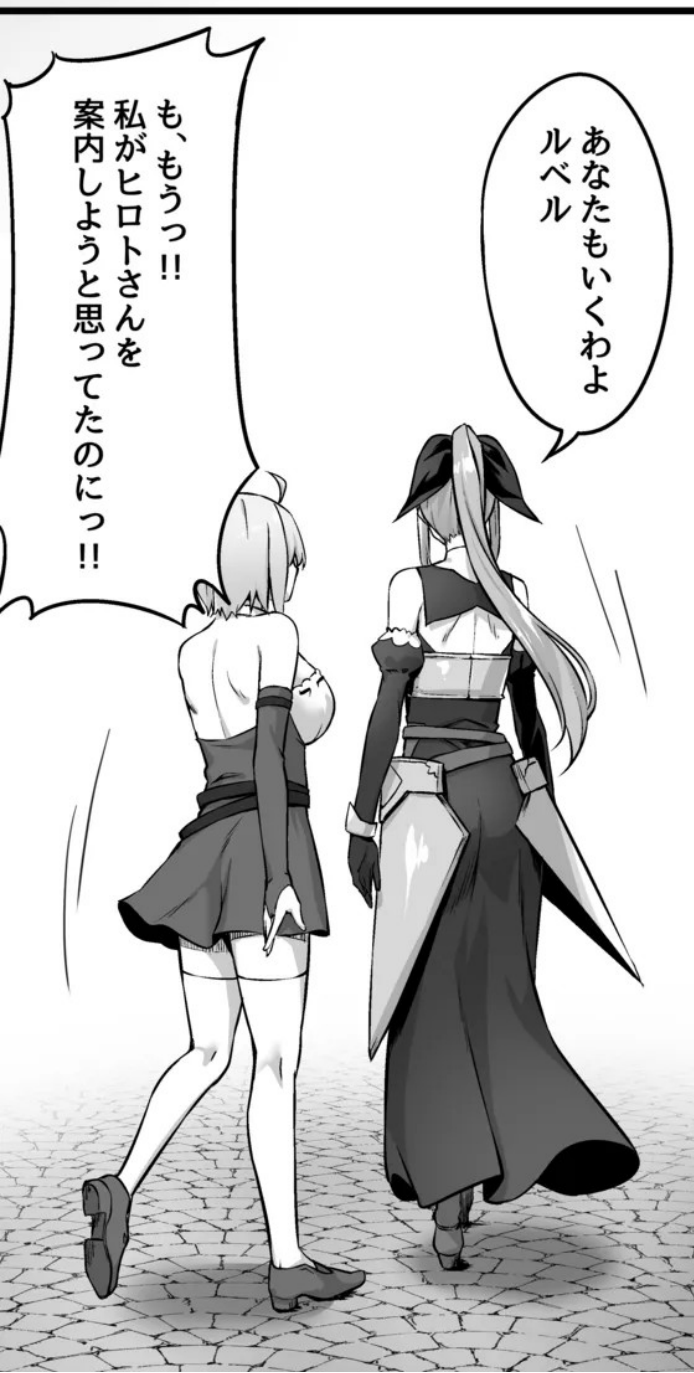
え、えへへ……
ちよつと寄り道
しちゃって……



シエルさんはルベルさんのお姉さんなんだよな……

ということはシエルさんは騎士団長だけど、王女様でもあるってことだよな……

どうりで綺麗でスタイルも……



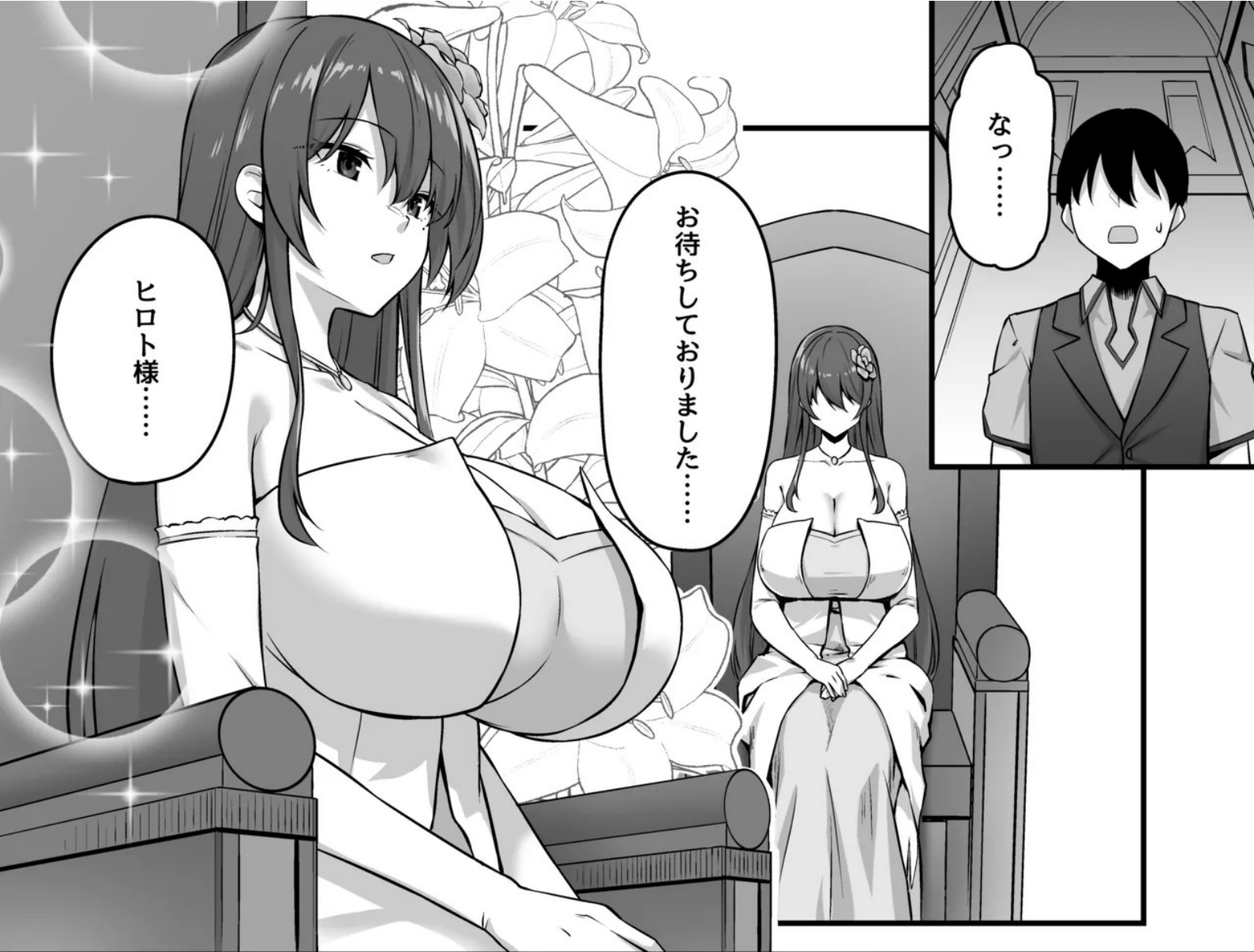
あなたもいくわよ
ルベル

も、もうっ!!
私がヒロトさんを
案内しようと思ってたのにつ!!



それでは王宮へ
案内させていただきます
勇者様

は、はい!!





そ、その……
勝手に王宮を
飛び出しちゃったから……
その……

ごめんなさい
お母様っ!!



何をそんなに変な
態度を取っているの
ですか？ルベル



よく帰ってきて
くれましたね

ルベル



あのような
強引な婚姻であれば
あなたが出ていくのも
当然でしょう……

お父さんには
厳しく言って
おきましたから
大丈夫です



はい！
お母様!!

改めましてヒロト様、
私はディアナリレオノーラ

フティ王国の女王で
シエルとルベルの母です

すでにルベルと仲良くして
いただいているようで
ありがとうございます

いえそんな……
こちらこそルベルさんには
良くしてもらっていて

ふふ……今度ぜひルベルとの
お話を聞かせてください

ただ……その前に
ヒロト様には
お伝えしておかなければ
ならないことが……

こ、これはっ!!

魔物ですっっ!!



させるかつつ!!
ハイパー
プロテクションっつ!!

喰らえっ!!

シエルさんすごい!!
俺のプロテクションよりも
超強力な結界魔法だ!!



ハッハッハッ!!

くっ……これは
転移魔法かつつ……?

うわっつ!!

ヒロトさんっつ!!
お姉ちゃんっつ!!



小癪な……
ん……?

その薬指の
指輪……
お前もしや
結婚しているのか……?



だったらどうしたと
言うのだ……

ならば邪魔な
お前と勇者には
とっておきの場所に
退場してもらおう……



ま、まじか……
一緒に閉じ込められたのが
ルベルさんだったら
余裕で突破できたのに……

シエルさんも
困ってそうだ……

そりや既婚女性が
さつき出会った男と
セックスなんて
あり得ないよな……



どうしましょう
シエルさん
壁とかを破壊できたり
しますか……？

……残念ながら
私では突破は
できなさそうです

そ、そしたら……
うーん……



ですので
私も覚悟を
決めます……

え……

あ……

シ、シエルさんつつつ!?



だ、だめですよ
シエルさんっつ!!

シエルさんは
結婚されてるん
ですしっつ!!

ですが、今の状況を
打破するには
これしかありません



そ、そりや俺だつて
こんな綺麗なシエルさんと
したいけど……!!
したいけどお!!

ほ、他に手は
ないんですか……? ?

一刻も早く母やルベル
そして王都の人々を
救いにいかなければ
いけませんから……



つつつ!!

すみませんっつ
俺、浮かれて
全然この状況を
分かってませんでした

シエルさんの覚悟伝わりましたっ
俺も覚悟を決めますっつ

ありがとうございます
ございます
ただ……

あ、あまりこういうことは
経験がなく……
正直、得意ではないので

勇者様に不快な思いを
させてしまいましたら
申し訳ございません……

安心してください
シエルさん、

僕もそこまで
経験があるわけでは
ないですから

にぎっ

勇者様……

わっしょい♡

旦那さんとはあまり
こういうことはされてないのですか……？

お互い初めて同士だったので……
あまりうまくいかずに、こういうことが
2人とも苦手になってしまつて……

そうなんですネ……
旦那さんは
どんな人なんですネ……？

国内の有力貴族の息子で
年下なんですネが
真面目で一途で……

私に追いつこうと
運動が得意でないのに
騎士団に入つて頑張つて……
そんな人です……

今もおそらく城内の人を
退避させていると思います

シエルさん
旦那さんのこと
すつごく好きなんですネ

えっ……

ど、どうして
そう思われたのですか？



だって急にすごく
饒舌になってましたから

うう……



僕もうまくやれるかは
分からないですけど……
その……

僕のことを
旦那さんとする時の
練習台として思っ
ただければ
嬉しいです

そんな……
練習台だなんて……



じゃあ……

触りますね……

は、はい……

痛くない
ですか…？

あつっ…♡

は、はい…
んっっ…♡

シエルさんのおっぱい…
超柔らかくて
気持ちいい…

シエルさんのこども
すっごく濡れて
きてますね

乳首、
好きなんですネ

んあつっ…♡

ど、どうして……っ♡
今までこんなに
濡れたこと……っっっ♡

勇者様っっ♡
あつっ♡

ああつっ♡



そこをそんなに
イジられたらつつっ♡

だ、だめです
勇者様つつ♡

あ
あ
あ

ゆ、勇者様……？
なに……？

イってるシエルさん……
可愛すぎる……
もっと気持ち良くさせたい……



んあああああつつつ♡

すみません……
シエルさんのおマンコ
舐めなくなっちゃって……



だ、だからってダメつつ♡
ダメです勇者様つつ♡
そんなところ舐めたらつつ♡

あつつつ♡
いつつくつつつつ♡

シエルさん……
マジで可愛い……
たまらない



俺もう
我慢できなくて……

すみません
シエルさん……



挿れますね
シエルさん……っ



あ、あれ……
もしかしてシエルさん

そんなっ♡
んあああっつっつ♡♡

また
イっちゃいました…？



あつつ♡
ヒロトさんつつつつ♡



き、聞かないでください……



ああつつつつ♡
はげしいですつつ♡

シエルさんが
マジで可愛すぎてつつつ!!
俺もう止まれないですつつつ!!



す、すごい……あの人の
とは全然違う……
この奥深くに来る感じが
全然……っっ

ああっっ♡
きもちいいっっ♡
きもちいいです♡
勇者様あっっっっ♡

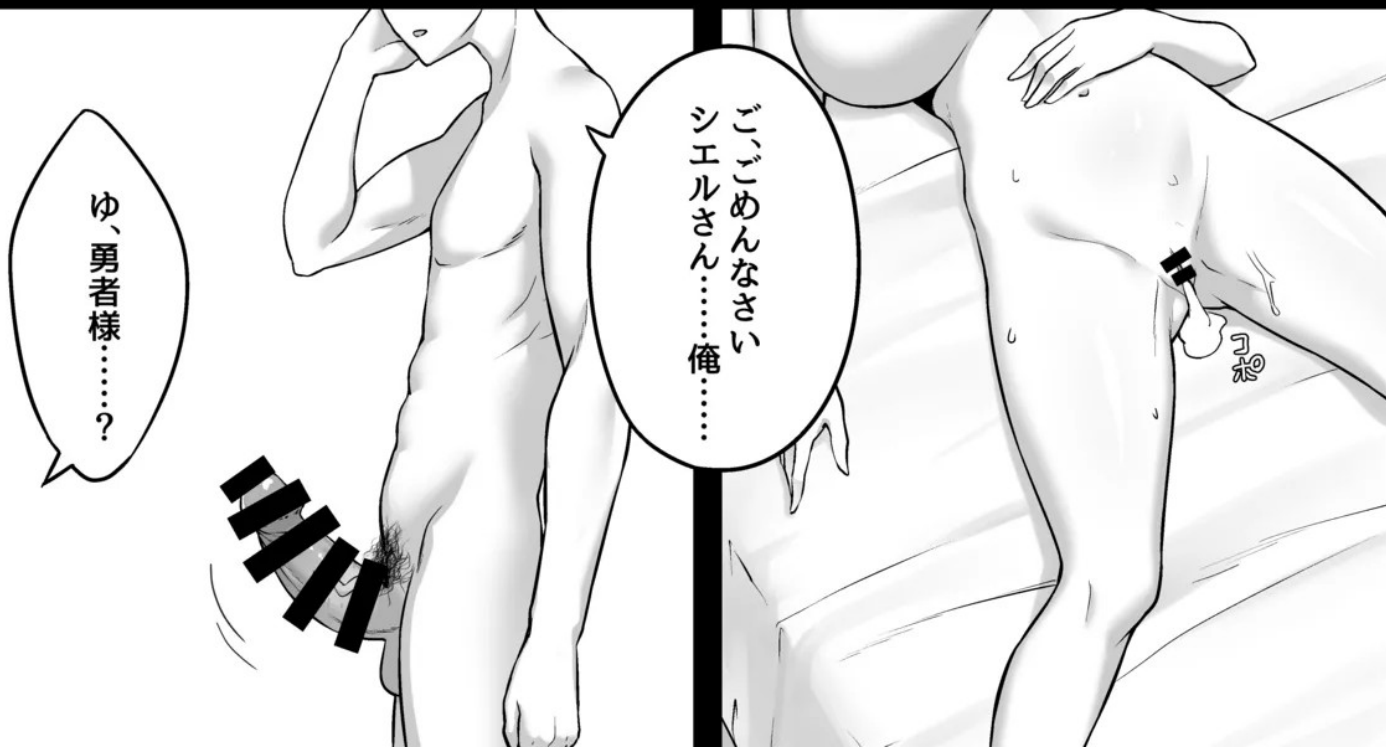
シエルさんっっっ!!
シエルさんっっっ!!

ダメっっ
ダメなのにこんなっっ
身体がっっ

勇者様のがっっ!!
すっごくおつきくなっっ!!

中に出しますっっ!!

シエルさんっっ!!
俺もうっっ!!





勇者様っつ♡
だめですっつ♡
そんなに激しくされたら
私っつ♡

シエルさんの中が
気持ちよすぎてっつ!!
腰が止まらなくてっつ!!

俺もっつ!!
出しますッツツツ!!





半径20メートル以内に配偶者がいる女性と性交を行ったため、スキル『不倫の王』が発動しシエル=レオノーラが所持していた『超結界魔法』指揮スキル『馬術スキル』を習得しました。



ヒロトさんつつ!!
お姉ちゃんつつ!!
無事だったんですね!!

無事ですか
ルベルさんつつ!!



お母様つつ!!
ルベルつつ!!



危ないつつ!!

『ハイパープロテクション』つつ!!

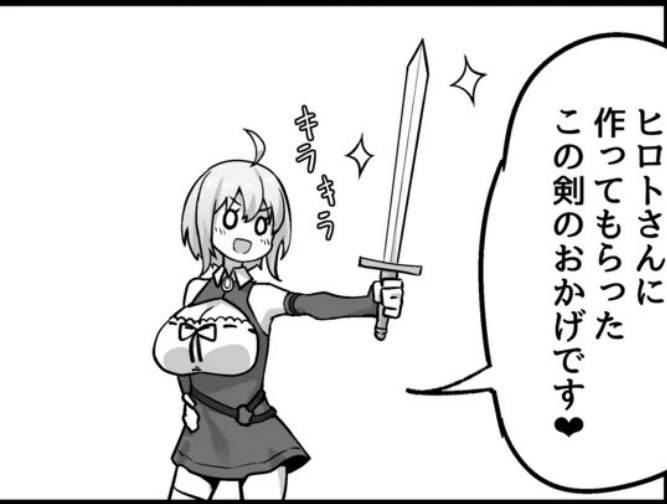
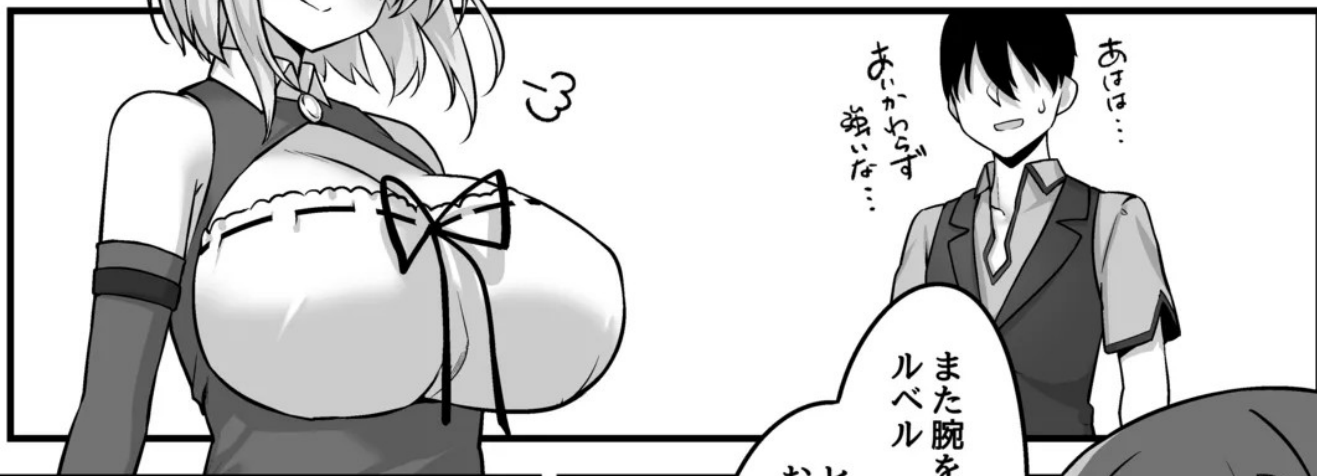


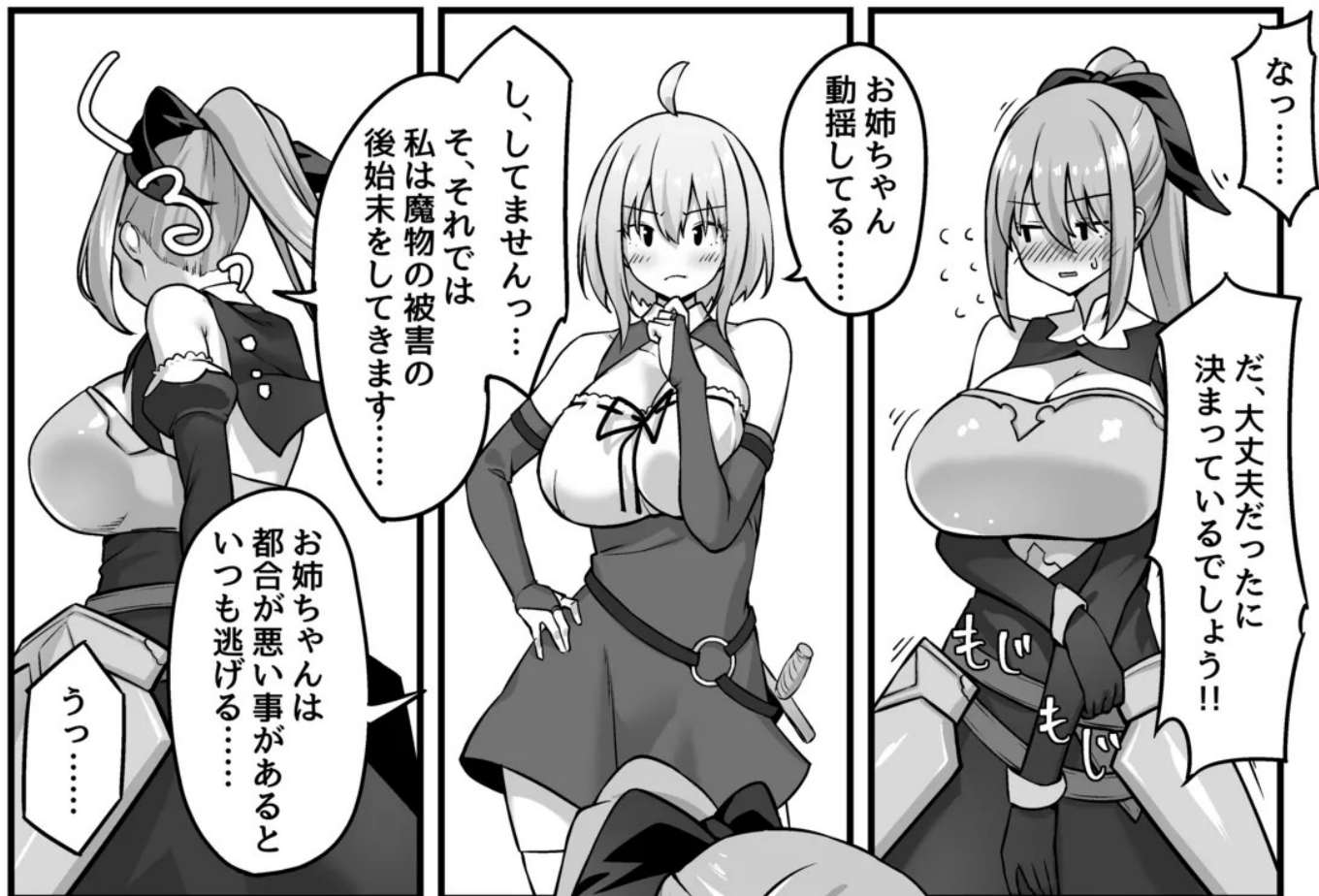
全くもって
反論できない……
が、今はそれどころ
じゃない!!



ぐつつ!!
ま、まさか貴様ら
あの部屋を脱出したのか!?
な、なんて不貞な奴らだ!!
勇者の風上にもおけんっ!!







ふふ……
シエルとも仲良く
していただいたようで
安心しました

ディアナさんも
ご無事で何よりです

ありがとう
ございます

ところでヒロト様、
今夜私の部屋まで
お越しいただけますか？

ヒロト様の使命について
お伝えしたいことが
あるのです

わかりました
ぜひお伺い
させていただきます

ありがとう
ございます

ではルベル、
ヒロト様を
お部屋まで
案内してあげて

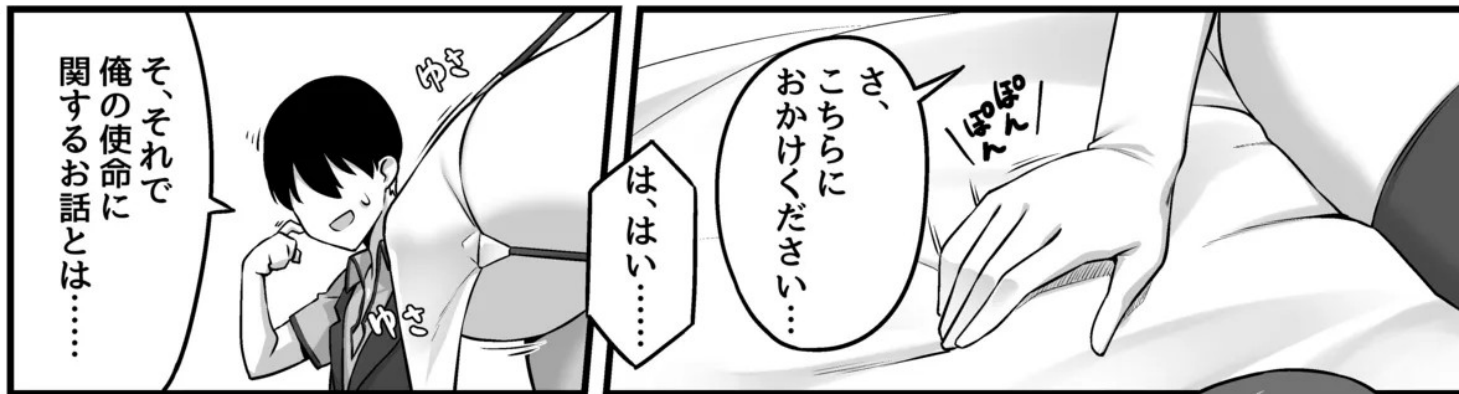
はい！
任せて
ください！！

ヒロト様
それでは

っっ！
は、はいっ！

ディアナさん……

一つ一つの所作に
すごく色気があるんだよねあ……
ついドキッとしてしまう……



私です……

!? !? !? !? !?

私が封印スキルを
所持しています……
残念ながら私の魔力量では
使えません……

つ、つまり……

はい……勇者様の力で
私の持つスキルを習得して
いただきたいのです……

それって
デアナさんと
不倫セックスしろ
ってことっ!?

国王様は
このことを……?

夫は王家に
嫁いできた
婿養子ですから
この伝承を
知りません

ずっと……

幼い時からずっと……

勇者様にこの身を捧げることを
夢見てきました……

つつつつ!!

私でもこんなに興奮して
ただで嬉しうです…

そ、そんな……
デアアナさんは
とても綺麗です……

さわ

せん

ふふ……もしよろしければ
ヒロト様をお慰めしても
よろしいですか……?

は、はいっ……

すごい……
ヒロト様の……
とても立派です……♡

ぽろん

ヒロト様がずっと気にされていた
この胸で挟ませていただきますね♡

♡ためん♡

ディアナさんのおっぱい
乳圧が
すごすぎるっ!!
気持ちいいっ!!

たっパッ

うあっっ!!

喜んでいただけ
嬉しいです...♡
では動かしますね...♡

とろろ...!!

ああっっ!!







も、もう
我慢できないですよ…
デИАアナさんのこと
めっちゃめっちゃにします…



はい……激しく……
してください……♡

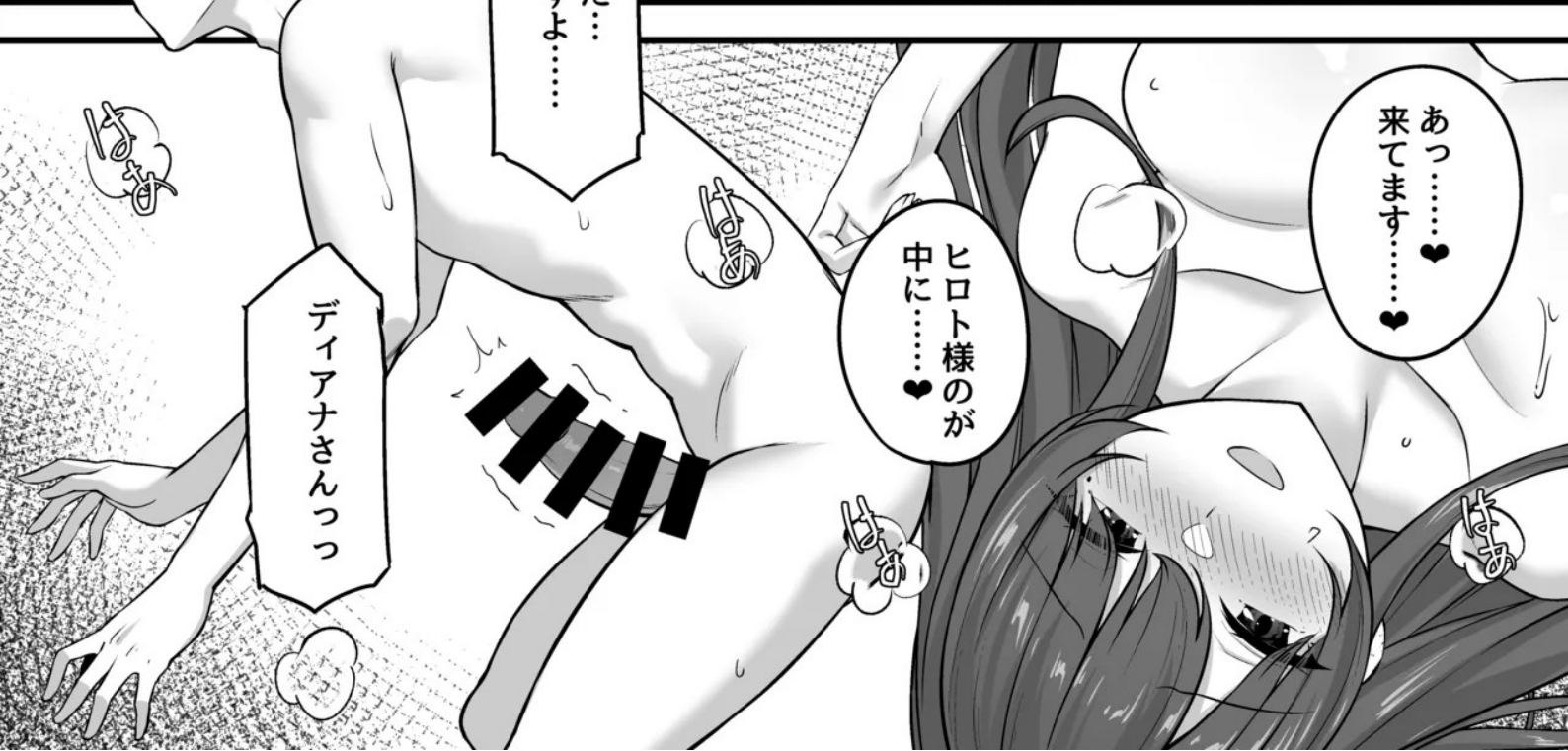
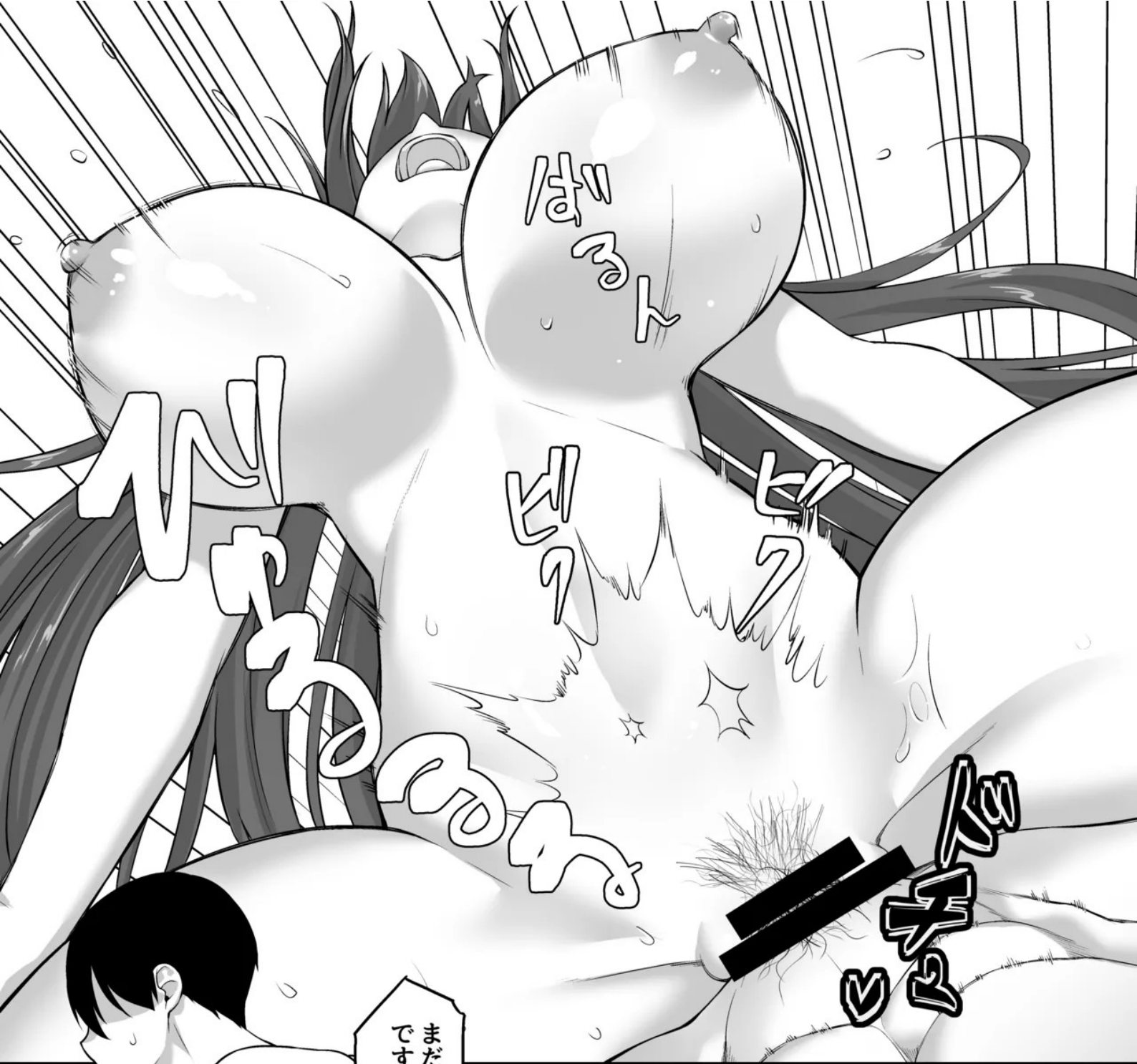


デИАアナさんつつつつ!!
デИАアナさんつつつつ!!



あああつつ♡





ぽんっ

ぽんっ

ぽん

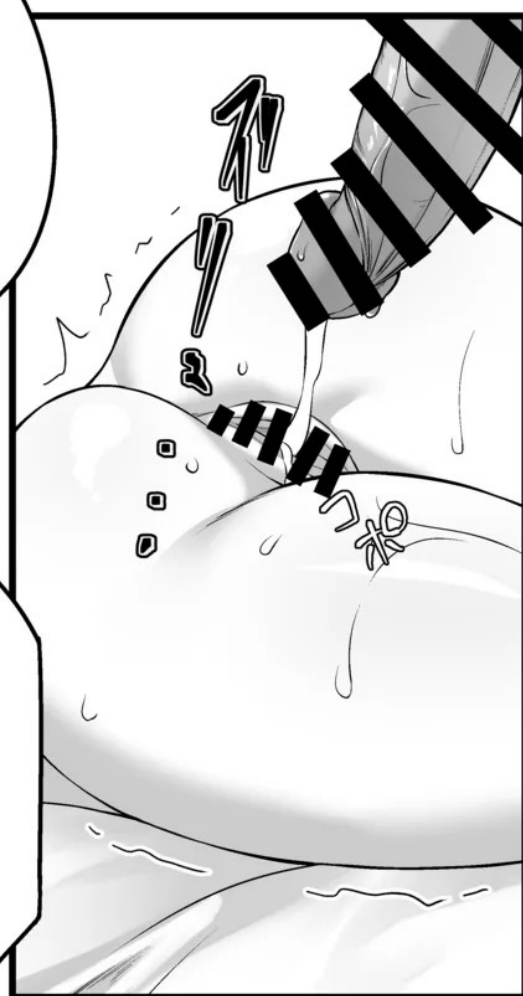
ああっつつっ♡
ヒロト様つつっ♡

このおっきな尻を
叩いて潰すの
きんもちいっ!!

ディアナさんつつっ!!
ディアナさんつつっ!!

ああっつつ♡
またヒロトさんのが
硬くなってつつっ♡







ああんつつ♡ヒロト様
すごすぎますつつっ♡
まだこんなに
硬いなんてつつっ♡

ディアナさんとなら俺
何発でもできますよつつ!!
それこそ朝までもつつっ!!

そんなこと言われたら
子宮疼いてしまいますっ♡
ヒロト様のお子を本気で
欲しくなってしまうますっ♡

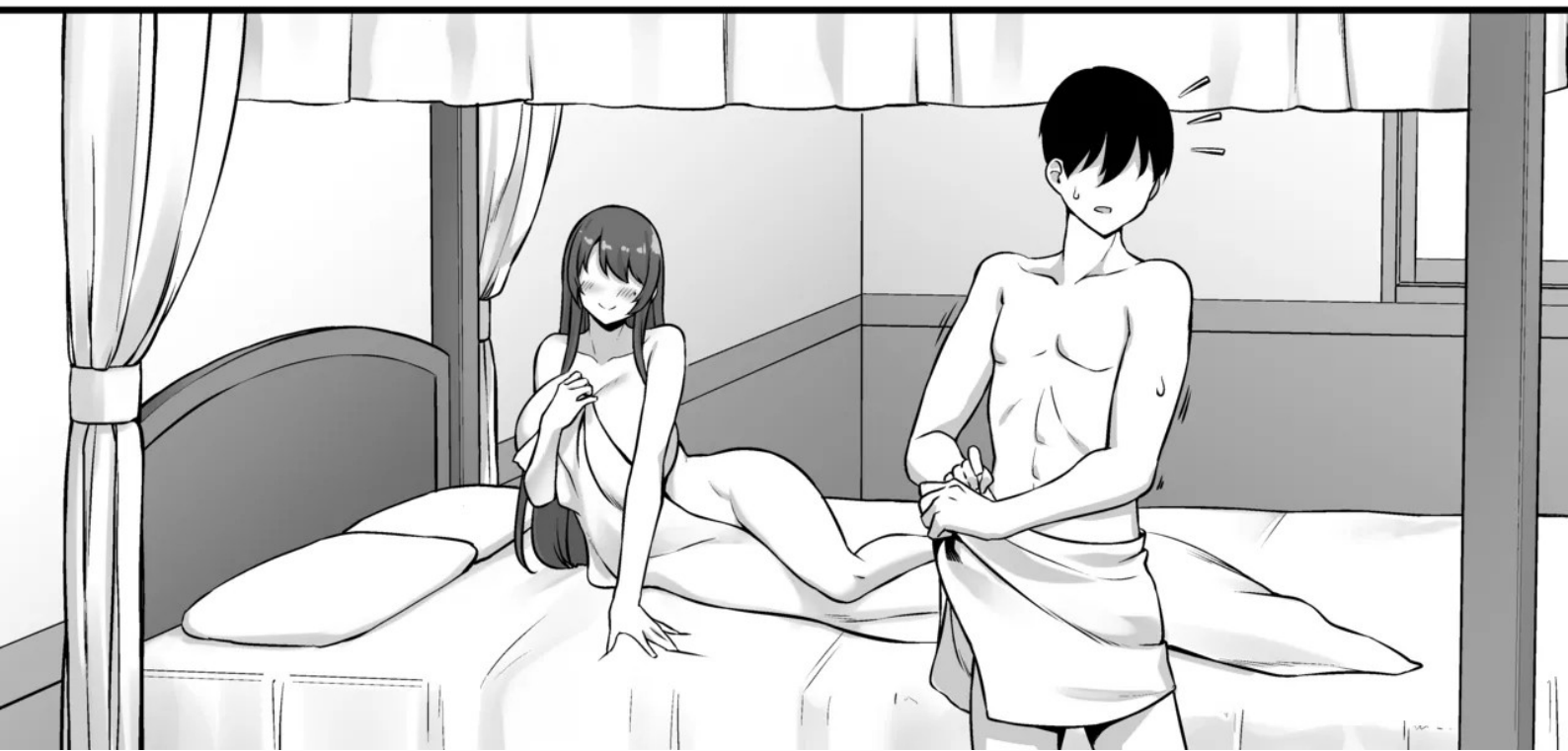


ああつつ!!
ディアナさんの奥に
種づけしますつつ!!

ディアナさんの子宮
俺の精子で
パンパンにしますつつ!!

はいつつ♡来てっ♡
ヒロト様の子種を
植え付けてくださいつつ♡







ルベルさん……

それに
シエルさんまで……
ど、どうして……

お楽しみ中に
申し訳ございません
勇者様……その……

できれば私達も
ヒロトさんと一緒に
夜を過ごしたいなって
思ってます……



ふふ……
そういうことなら
入室を許可
しましょう……♡



シ、シエルさんも……
本当に良いんですか……？

も、もう少しだけ……
勇者様と練習させて
いただけると……
嬉しいです……



さ、みんなでヒロト様に
ご奉仕しましょう♡



すっごくお元気ですね…
お母様…ずるいです…♥

ヒロトさんのおチンポ…
すっごくいやらしい
匂いがします…♥

あは♥ヒロトさん、もう
イきそうなんですか？♥

だ、だってこんなに
美人で素敵な女性達に
舐められたら誰だって
すぐに興奮しちゃうよっつ!!

じゃあもつと
ヒロト様のを
愛してあげましょう♥

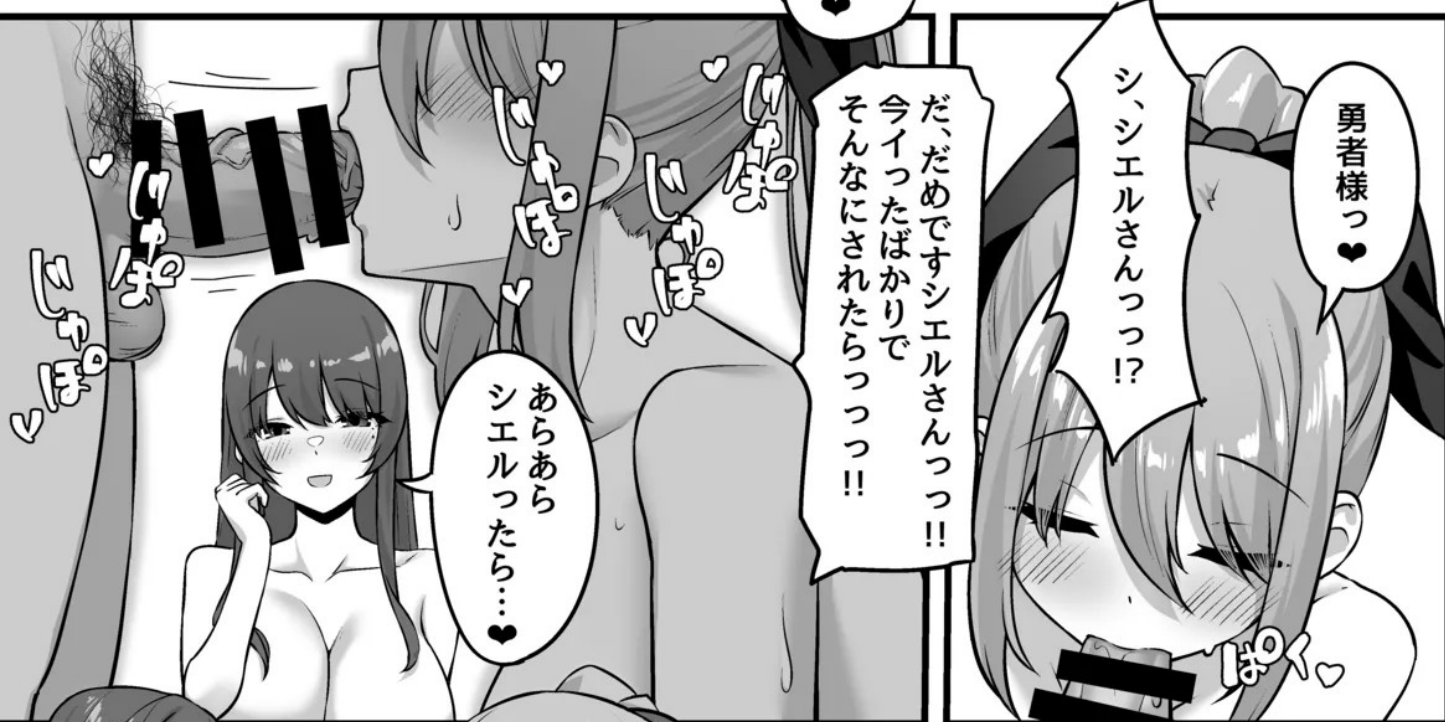
あらあら……♥

いつの間にシエルも
ヒロト様の虜になって
しまったのかしら♥

そ、それは
2人だけの秘密です…

勇者様……
嬉しいですよ……♥

うあああつっ!!
ダメですそんなに
されたら俺っつっ!!



お願いします
勇者様…♡

私たちのことも…♡

気持ちよくして
いただけますか…?♡

この母娘を
一斉に抱けるなんて
最高すぎる…っ!!

じゃあまずは
ルベルさんからっ

はいっっっ
んっっっ♡
はあっっっ♡

もちろんお二人も
気持ち良く
しますからね

ヒロト様っっっ♡
その次は私にっっ♡
私にヒロト様の子種を
くださいませっっっ♡

イクっっっ!!

だめですイキますっっ♡
ヒロトさんっっっ♡

シエルさんも
この後たくさん突いて
あげるからねっっ!!

勇者様あっ♡
そこ気持ちいいっっ♡



シエルさんっ!!
シエルさんっ!!

勇者様っっっ♥
勇者様のすごく
たくましいですっ♥

お姉ちゃんたら
本当ヒロトさんに
夢中だね♥



いくっっ!!
やばい……めちやくちや
絞り取られるっ……

出すよシエルさんっ!!
俺の精子
受け取ってっっ!!

仕方ないわ……♥
だってこんなに
素敵な勇者様
なんですもの……♥

ヒロト様っっ……♥
私にも……
どうかお情けを……♥

はいっっ♥
くださいっっ♥
勇者様のを
私の中につっ♥





はあ……
はあ……

ヒロトさん……♡
もつと……
もつとください……♡



私も……
今日だけ……
今日だけお願いします
勇者様……♡

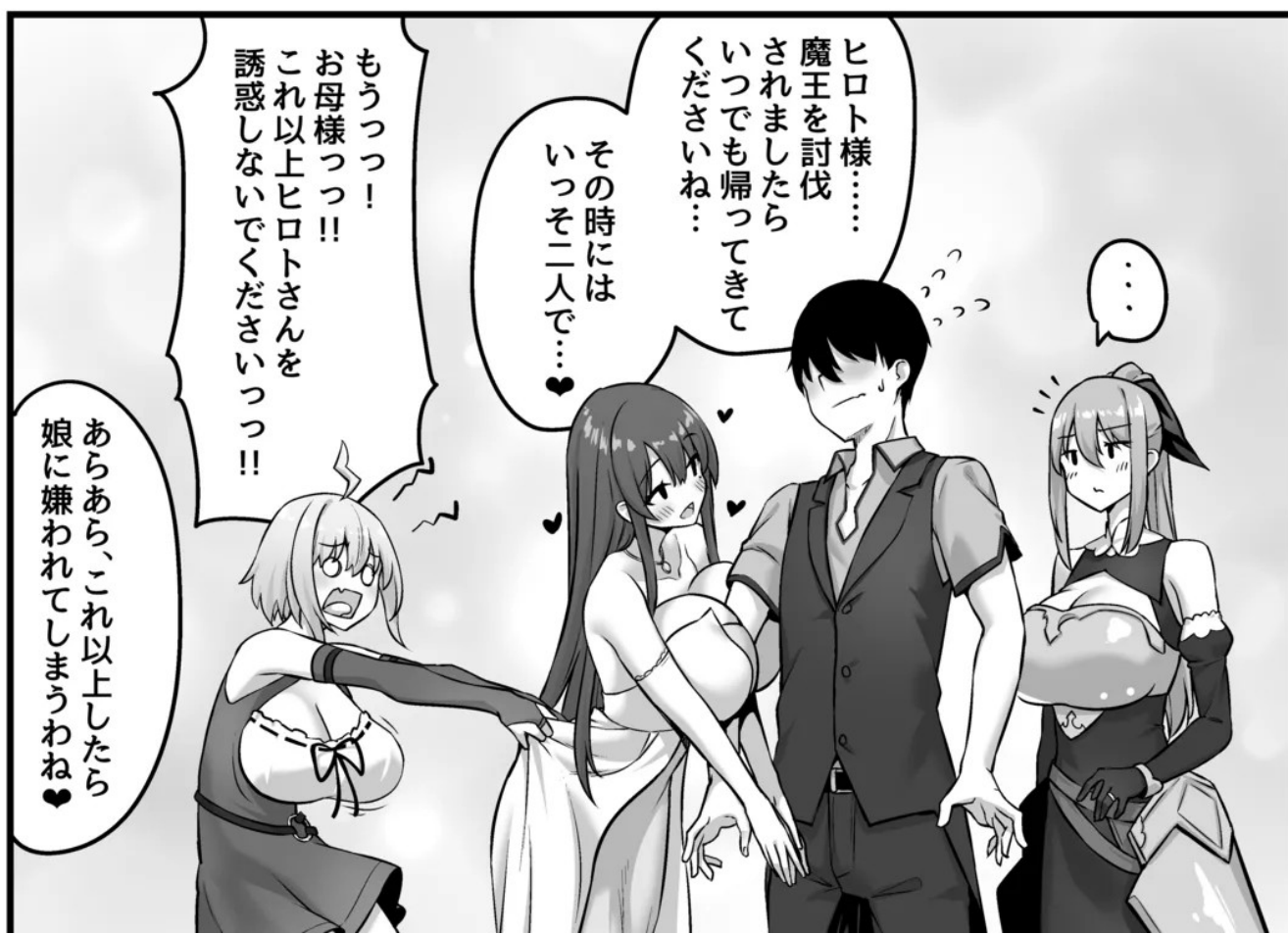
ヒロト様……まだ全然
朝まで抱いていただけ
ないですよ……？♡



もちろん
まだまだ
これからですよっ!!

スキル『不倫の王』が発動し、
ディアナ=レオノーラが所持していた
『魔王封印スキル』を習得しました

ああん♡♡♡♡♡





ほう…
ようやく勇者が
この地に向かっておるのか……

ええ…きっと魔王様にも
ご満足いただけるかと……

ふん……その前にどうせ
お前が使い物にならなく
するのだろう……？

もし使い物に
ならなくなったのなら、
それは魔王様に相応しい子では
なかったというだけ……

仰せのままに……

よく言う…
良いだろう
勇者を出迎えてやれ
盛大にな……